

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	子どもの健康と安全				
担当者氏名	葛本 ひとみ				
授業方法	講義	単位・必選	1・選択	開講年次・開講期	2年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎ 専門基礎-1 国際社会に貢献できる人材育成 ○ 専門基礎-2 豊かな人間性の醸成 ○ 専門基礎-3 コミュニケーション能力の向上 ○ 専門基礎-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

- ① 講義の形態:
 ・配布資料や教科書をもとに講義・演習形式で行う。
 ・パワーポイントで進め、実践的教材を用いることで体験を通して学習する。・レポートの作成
- ② 学習方法:
 ・講義内容を理解して演習し、演習ノートや演習レポートにまとめる。

《授業の到達目標》

《子どもの健康と安全を守るため、必要な知識や技能を習得し実践力を養う。》
 ・豊かな生活ができる環境づくりや支援の方法を身につける。
 ・疾病や事故の予防や適切な対処方法を身につける。
 ・心身の健康問題や発達障害の子どもへの対応や地域連携について理解する。
 ・主な保健活動を理解し、保健活動年間計画の作成方法や、PDCAサイクルによる保育実践の方法がわかる。

《成績評価の方法》

演習レポート及び演習態度 70% ・ミニレポート 20%
 平常点(発表、学習態度、提出物など)10%

《テキスト》

「子どもの健康と安全演習ノート」編集:小林美由紀
 編集協力:榎原洋一・森脇浩一(診断と治療社)

《参考図書》

保育所保育指針(厚生労働省編)保育所保育指針解説(フレーベル館)幼保連携型認定こども園教育・保育要領(内閣府、文部科学省、厚生労働省)幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説(フレーベル館)幼稚園教育要領(文部科学省)幼稚園教育要領解説(フレーベル館)保育所における感染症対策ガイドライン、保育所におけるアレルギー対応ガイドライン(厚生労働省)

《授業時間外学習》

【予習】「2023年度春期 子どもの健康と安全 授業計画」により学習内容を確認し、教科書を熟読すること。演習に使用する演習ノート等の準備物は、必ず用意して授業に出席すること。
 【復習】教科書や配布プリントの見直しを行い、各回の学習・演習の復習をすること。

《備考(教員経験の有無)》

この教科は小学校の教員経験に基づき構成しています。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	保健的観点を踏まえた保育環境及び援助	①子どもの健康と保育環境、保健的対応
2	保健的観点を踏まえた保育環境及び援助	②子どもの保健に関する個別対応と集団全体の健康及び安全の管理
3	保育における健康及び安全の管理	①衛生管理
4	保育における健康及び安全の管理	②事故防止および安全対策
5	保育における健康及び安全の管理	③危機管理と災害への備え
6	子どもの体調不良などに対する適切な対応	①体調不良や障害が発生した場合の対応と応急処置(1)
7	子どもの体調不良などに対する適切な対応	②体調不良や障害が発生した場合の対応と応急処置(2)
8	子どもの体調不良等に対する適切な対応	③応急処置及び心肺蘇生法
9	子どもがよくかかる感染症の対策	①感染症の集団発生の予防
10	子どもがよくかかる感染症の対策	②感染症発生時と罹患後の対応
11	保育に必要な保健的対応	①3歳未満児への対応
12	保育に必要な保健的対応	②個別的な配慮を要する子どもへの対応
13	保育に必要な保健的対応	③障害のある子どもへの対応
14	健康および安全の管理の実施体制	①保育における保健活動の計画および評価
15	健康および安全の管理の実施体制	②保健活動における職員間の連携・協働と関係機関との連携